

コミュニティビジネス/ソーシャルビジネス起業事例一覧(平成28年度)

(平成28年3月現在)

	担当区	事業名称(店舗名称)	CB/SBIによって対処する地域や社会のニーズ	事業の概要等	事業実施者	関連する行政による施策・事業	参考URL
1	港区	高齢者向け健康サロン	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査受診率の向上 ・地域全体の健康に対する意識啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年4月より企業会員である多根クリニック健診部診療所と連携して、心身ともに健康な地域づくりを目的に医療従事者による専門的指導を気軽に受ける事ができる拠点「高齢者福祉サロン」を開設した。 ・内容として病予防、認知症予防、生活習慣病予防、生活・食事改善等をテーマに、毎月1回多根総合病院の医師や、多根総合病院出身の港区在住の個人病院の医師及び専門指導員による講演・相談会を開催している。 ・参加者同士の交流・親睦、身体を動かすことで健康寿命の延長を図るとともに、「生きがいづくり」や「友達づくり」の場の創出にも寄与している。 	NPO法人南市岡地域活動協議会	平成27年度大阪市ボランティア活動振興基金『社会参加の空間整備支援事業』	
2	大正区	TAISHO★UP プロジェクト	地域の活性化及び新たな地域コミュニティの創造	<ul style="list-style-type: none"> ・大正区内にある千島団地の募集住宅全戸DIY(Do it yourselfの頭文字。「自分でする」の意味)可能住宅とするとともに、DIYに関するアドバイスやワークショップ等を展開する新たな交流拠点を設け、地域の活性化と新たな地域コミュニティの創造を行う。 	(独法)都市再生機構(株)フィル	TAISHO★UPプロジェクト	http://www.rakuten.ne.jp/gold/kabegamiyahonpo/img/special/honpolab/
3	大正区	空き家の利活用を促進する活動	空き家の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省のモデル事業として、リノベーションの専門知識を持つ建築業者や宅建業者、金融機関、行政が一体となり設置された「大正・港エリア空き家活用協議会(WeCompass)」による個別相談やセミナーを開催し、空き家の利活用を促進する。 	大正・港エリア空き家活用協議会(WeCompass)	大阪市大正区空き家等対策アクションプラン	https://www.facebook.com/wecompass/
4	淀川区	コミュニティ回収	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の循環促進 ・企業を巻き込んだ地域課題解決 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内にある専門学校の紙ごみを地域が引き取り、資源化することにより得た財源を、地域課題解決のために活用する。 	西中島地域活動協議会	コミュニティ回収	http://www.city.osaka.lg.jp/kankvo/page/0000288460.html
5	淀川区	コミュニティ回収	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の循環促進 ・企業を巻き込んだ地域課題解決 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内にある企業でごみとして排出されたアルミ缶を地域が引き取り、資源化することにより得た財源を、地域課題解決のために活用する。 	田川地域活動協議会	コミュニティ回収	http://www.city.osaka.lg.jp/kankvo/page/0000288460.html
6	淀川区	こども0円食堂	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代の居場所づくり ・安心して子育てできる地域づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・孤立しがちな子育て世代がだれでも気軽に参加できる場所を月1回提供する。 ・そこで生まれたつながりにより、身近な地域で安心して子育てできるようにする。 ・十三地域活動協議会と連携し、地域の掲示板へのポスター掲示や回覧、小学校を通じた広報を行なっている。 	こども0円食堂プロジェクト	大阪市ボランティア活動振興基金	https://www.facebook.com/kodomo.zeroen.shokudo/
7	淀川区	子ども食堂	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの居場所づくり ・子どもの孤食の解消 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人で晩御飯を食べている子ども達をサポートするため、小中学生の子ども達だけで立ち寄って食事できる場を月1回提供する。 ・十三地域活動協議会と連携し、地域の掲示板へのポスター掲示や回覧、小学校を通じた広報を行なっている。 	淀川区母と子の共励会	大阪市ボランティア活動振興基金	https://www.facebook.com/itomovodo/
8	東成区	ひがしなり古典芸能サロン	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが安心して暮らせる地域づくり ・「地域間」「世代間」「異文化間」のつながり拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・東成区北中道校下にある古典芸能を核とした和文化的情報発信拠点である百年長屋において活動を行っている芸能者達のネットワークを生かし、さまざまな古典芸能に関するサロンやイベントをふれ愛パンジー等で実施する。 ・古典芸能を体験することで「地域間」「世代間」「異文化間」のつながりを広げ、東成区においてさまざまな形の“顔の見える関係”構築へのきっかけを作る。 	百年長屋芸能ネットワーク	ふれ愛パンジーまちづくり活動支援事業	http://www.city.osaka.lg.jp/higashinari/page/0000382696.html

コミュニティビジネス/ソーシャルビジネス起業事例一覧(平成28年度)

	担当区	事業名称(店舗名称)	CB/SBIによって対処する地域や社会のニーズ	事業の概要等	事業実施者	関連する行政による施策・事業	参考URL
9	市民局	井戸端食堂	・仕事や育児に追われる母親たちの負担を減らしてあげたい ・地域で気軽に子育ての悩みを相談できる場所をつくりたい	・共働きや一人親など、育児や仕事に追われて疲れがたまっている母親たちの負担を少しでも減らしたいと、晩御飯を提供し、日ごろの悩みをしゃべれる場所である「井戸端食堂」を開催。	和み		
10	市民局	インターネット子育て番組の配信	・地域に知り合いがおらず、孤立して育児をする「孤育て」をしている母親の不安やストレスの解消	・地域に知り合いがおらず孤立して育児する「孤育て」している母親に対し、インターネットを通しての座談会や必要な情報を提供する番組を配信。	NPO法人イクカツ		
11	市民局	病気のきょうだいをサポートするシブリングサポーター研修事業	・孤立したり、自分を責めてしまう「病気の子のきょうだい」に寄り添い、サポートすることで、きょうだいの心を癒し、自尊感情を高め明るく楽しい生活をしてもらう。	・病気の子をもつきょうだいは、親や周りが病気の子につきっきりになるため、孤立したり、自分を責めてしまう状況に陥る。その「病気の子のきょうだい」と一緒に遊んだり、悩みを聞いてあげたりサポートする役割であるシブリングサポーターのノウハウを医療従事者や学生、一般の方に学んでもらう研修を実施。シブリングサポーターを増やすと同時に、病気の子のきょうだい支援の大切さを伝える。	NPO法人しぶたね	コミュニティビジネス等促進事業	http://www.city.osaka.lg.jp/shimin/page/0000266362.html
12	市民局	こどもとの日々を応援するポータルサイトcodomoto	・地域に知り合いがおらず必要な情報の取り方がわからない母親たち ・育休中に自分のスキルを落としたい母親 ・育児だけでなくリフレッシュしたい時間がほしい母親	・地域に知り合いがおらず必要な情報の取り方がわからない母親たちに対し、地元の母親たちによるリアルな情報を、WEBで発信 ・育休中に自分のスキルを落としたい母親に対して、WEBでの作業を依頼し、活躍の場を提供している ・育児だけでなくリフレッシュしたい時間がほしい母親に製作活動に関わってもらい、楽しみながら社会との接点を持てる場を提供	ままちっち		
13	市民局	がんと就労についてのサポート	・働き盛りのがん患者の治療と仕事の両立の困難さ ・がん治療については相談できるが、仕事についての相談できる窓口がない	・働き盛りがん罹患をめぐる問題に関する「治療と就労生活の両立に向けて」の支援活動を行うことにより代表、自らの経験を社会還元出来る場所や、社会の一員としてその能力を十分に発揮できる機会が得られる環境を整える事を目的としてまずは気軽に相談できる場を提供。月に1回交流会を開催。	worker and cancer		
14	都市整備局	こども・若者の居場所事業と、総合生活相談事業	不登校・ひきこもり・発達が気になるこども・若者をサポートする「ソーシャルキャピタル」の欠如	・他機関との連携を重視しながら、こども・若者の居場所事業(フリースペース)の運営 ・ソーシャルワーカー等による相談の実施などを通して、生活上の課題を解決する居場所支援及び総合生活相談事業の実施	特定非営利活動法人 ところ		
15	都市整備局	学習支援と夜の居場所と子育てサロン事業	高齢化によるマンパワーの減少に伴う自治会機能の低下や、生活困窮世帯が多数居住する地域における子どもの貧困問題	こどもや親が本来持っている力(エンパワー)を引き出し、自己肯定感を高めることで、貧困の連鎖を断ち切ることを目的とするし、中高生の夜の居場所事業、子育てサロンの運営、こどもの学習支援事業、課題を抱えた子ども達のおかえりごはん会、地域教育機関との連携拠点事業、世代間交流事業を実施。	西成教育サポート6校連絡会	市営住宅の空き住戸を活用したコミュニティビジネス活動拠点の導入	http://www.city.osaka.lg.jp/tohiseibi/page/0000027487.html